エコマーク商品類型 No.136「リユース製品 Version1」付属証明書
C. 電力計 電気子メーター

本付属証明書は、エコマーク商品類型 No.136「リユース製品 Version1『C.電力計 電気子メーター』」のエコマーク使用申込を行う際に、「エコマーク商品認定・使用申込書」とともに提出して下さい。

申込日：平成　　年　　月　　日

申込ブランド名	
申込者	（会社名） 印（社印を捺印）

＜付属証明書の作成方法＞

1. 申込製品に関する必要事項を「記入欄」に記載して下さい。
   ※「記入欄」に網かけがある「項目」は記入不要です。
2. 「添付証明書」欄の各証明書をご用意下さい。各証明書は、本付属証明書と併せてエコマーク商品認定・使用申込時に提出して下さい。
3. 「添付証明書」に網かけのある「項目」は、添付証明書の提出は不要です。
   ※ 各証明書の作成は（記入例）を参照して下さい。
4. 「添付証明書」の作成は「添付証明書の発行者」欄を確認して下さい。

項目	添付証明書 （該当する事項をチェックして下さい）	添付証明書の発行者
エコマーク表示予定の有無	□表示する （次項の表示予定設計図をご提出ください。） □製品／□包装／□カタログ・リーフレット □取扱説明書／□その他（　　） □表示しない （以下に表示しない理由をご記入ください。） 理由：	申込者
エコマーク使用規定第3条 エコマーク表示予定箇所、マーク下段の環境情報表示	表示予定設計図の提出（書式自由・原稿） ※エコマーク（下段表示を含む）の表示予定図、表示予定箇所についてご提出下さい。 ※エコマークを表示する場合は、原則としてエコマーク認定番号および使用契約者名の両方の表示が必要です。	
エコマーク使用規定第7条 エコマーク使用契約者名、認定番号の表示		

4-1. 環境に関する基準と証明方法

項目	記入欄 ※ 該当する□にチェックを入れて下さい	添付証明書	添付証明書の発行者
4-1.(1) 対象となる製品／事業者の届出	リユースの対象となる電気子メーターは、検定の有効期限満了等により使用済みとなり、使用者から回収されたものであることに、 □適合する ／ □適合しない	① リユースの対象となる使用済み製品の受入れ条件 ② 計量法に基づく経済産業省資源エネルギー庁への修理事業者届出の写し等	申込者
4-1.(2) リユースのシステム		証明書(記入表 1)	申込者
4-1.(3) 再使用部品の重量比率	再使用部品の重量比率(実績値):＿＿＿＿＿＿% ※ 再使用部品の重量比率が一番低い場合の数値を記載下さい。	証明書(記入表 1)	申込者
4-1.(4) 回収率／リユース率		証明書(記入表 1)	申込者
4-1.(5) 洗浄工程におけるフロン類／有機溶剤の使用	① 洗浄工程における特定フロン(CFC5 種)、その他CRC、四塩化炭素、トリクロロエタンおよび代替フロン(HCFC)の使用の有無 □使用していない ／ □使用している ② 洗浄剤における有機溶剤の使用の有無 □使用していない ／ □使用している ※有機溶剤を使用している場合は、右記文書が必要	(有機溶剤を使用している場合)回収方法についての説明文書	申込者
4-1.(6) 不要となった部品の処理・処分		交換等により不要となった部品のリサイクル方法・率、リサイクルできない部分の処理・処分方法の説明文書	申込者
4-1.(7) 環境法規の順守		証明書(記入表 2)	再生工程の最終工場
4-1.(8) 容器・包装資材の繰り返し利用		証明書(記入表 3)	申込者
4-1.(9) 申込商品名／社名の記載		製品本体に申込商品名、申込者の社名(会社ブランド名なども可)が記載されている表示内容・部分が確認できる写真や設計図	申込者

	情報提供項目	情報提供箇所		
4-1.(10) 情報提供	a. 問い合わせ先	□ 製品の包装 □ 同梱される取扱説明書などの書面 □ カタログ □ ホームページ	情報提供部分 (原稿可)	申込者
	b. 製品が検定の有効期限を満了した際の対応(回収)方法	□ 製品の包装 □ 同梱される取扱説明書などの書面 □ カタログ □ ホームページ		
	c. リユース品であること	□ 製品の包装 □ 同梱される取扱説明書などの書面 □ カタログ □ ホームページ		
	d. 再生工程の実施内容	□ 製品の包装 □ 同梱される取扱説明書などの書面 □ カタログ □ ホームページ		
	e. 再生工程において計量法に基づく検定に合格した製品であること	□ 製品の包装 □ 同梱される取扱説明書などの書面 □ カタログ □ ホームページ		

4-2. 品質に関する基準と証明方法

項目	記入欄 ※ 該当する□にチェックを入れて下さい	添付証明書	添付証明書の発行者
4-2.(11) 製品の品質管理		①品質の管理方法 ②出荷に際して計量法に基づく検定を受けていることを示す証明	申込書
	□ 新品製品に関与しない第三者による申込	製品の品質保証方法、クレーム対応方法を説明する資料(書式自由)	申込者

記入表-1

(財)日本環境協会 エコマーク事務局 御中

製品の回収・リユースシステム

発行日:平成　　年　　月　　日

(発行者:会社名)

印(社印を捺印)

＊ 発行者は申込者

以下の記述内容について証明します。

1. 使用済み商品の回収ルートについての説明

(文章または図を使って説明を記述下さい。枠内で記述できない場合は別添でも結構です。その場合は別添資料名を枠内に記載下さい。)

主な記述事項(例)
＊ 申込商品の回収事業者名と作業内容など

2. 再生工程全体の説明

(文章または図を使って説明を記述下さい。枠内で記述できない場合は別添でも結構です。その場合は別添資料名を枠内に記載下さい。)

主な記述事項(例)
＊ 回収製品の洗浄・部品交換・再生化事業者名と作業内容など
＊ 認定基準の付図 3 における C1、C2、C3 に関する説明(C1 の判断方法、C2 の発生量など)

3. 申込商品のリユース量の実績

期間		全出荷量(個数) [A]	回収量(個数) [B]	リユース量(個数) [a1]
□ 実績 □計画	自:　　年　　月 至:　　年　　月			
			回収率(B/A) ％	リユース率(a1/A) ％

注)使用契約締結後に、事務局より回収率・リユース率の報告を求める(または監査を行う)ことがあります。

4. 再使用部品の比率　※ 再使用部品の重量比率が一番低い場合の数値を記載下さい。

部品名	重量 (g)	再使用部品重量 (g)	再使用部品の比率 (%)
合計			

記入表-2

財団法人日本環境協会
エコマーク事務局　御中

環境法規等順守証明書

発行日：	20　　年　　月　　日
(会社名) (工場名) (責任者名)役職名　　氏名	印 (社印を捺印)
工場住所：	
TEL　　：	

* 責任者名は最終製品を製造する工場長（もしくは相当する工場の責任者）
* 本証明書の発行日は、エコマークへの申込日より直近 3 ヶ月以内有効

下記の事項に適合していることを証明します。

記

1. 申込商品の製造にあたり、大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、悪臭、有害物質の排出などについて、以下の関連する環境法規および公害防止協定など（以下「環境法規等」という）を順守していることを証明します。
（以下の該当する□をチェック、記入の上、ご提出下さい。　別紙一覧提出可）

工場に関連する環境法規等の名称	備考
□ 大気汚染防止法	
□ 水質汚濁防止法	
□ 騒音規制法	
□ 振動規制法	
□ 悪臭防止法	
□ その他：	

※ “その他”には工場が該当する法律名、立地する地域の条例や協定が存在する場合にはその名称を記載すること（例：○○県○○環境保全条例、○○市公害防止協定）

2. 本証明書の発行日より以前の環境法規等の順守状況は以下の通りであることを証明します。
（該当する□をチェックし、ご提出下さい。また、違反とは、行政処分、または行政指導などを指します。）
□　過去 5 年間、関連する環境法規等の違反はありません。
□　創業（　　年）以来、関連する環境法規等の違反はありません。
□　過去 5 年間に関連する環境法規等に違反があり、すでに適正な改善をはかり再発防止策を講じ、以後は関連する環境法規等を適正に順守しています。
※行政処分、または行政指導などの違反があった場合には、以下 a.b.の書類の提出が必要です。

a.違反事実について、行政機関などからの指導文書(改善命令、注意なども含む)、およびそれらに対する回答書(原因、是正結果などを含む)の写し(一連のやりとりがわかるもの)
b.環境法規等の順守に関する管理体制についての次の 1)～5)の資料(記録文書の写し等) 1)工場が立地している地域に関係する環境法規等の一覧 2)実施体制(組織図に役割等を記したもの) 3)記録文書の保管について定めたもの 4)再発防止策(今後の予防策) 5)再発防止策に基づく実施状況(順守状況として立入検査等のチェック結果)

□　過去に環境法規等に違反があり、まだ改善等がはかられていません。

以上

記入表-3

(財)日本環境協会 エコマーク事務局 御中

製品輸送に使用する容器や梱包資材

発行日:平成　　年　　月　　日
(発行者:会社名) 印(社印を捺印)

＊ 発行者は申込者あるいは再生工程の最終工場

製品の輸送に使用する容器・梱包資材についての具体的な説明(繰り返し利用できる工夫)

(梱包状態を示す写真・図など) ※ 枠内で記述できない場合は別添でも結構です。その場合は別添資料名を枠内に記載下さい。	(補足説明など・他)